

おけがわほんぷらす

OKEGAWA hon プラス+



子どもつうしん

桶川市マスコットキャラクター
「オケちゃん」

とく しゅう おん がく ほん
 特集 音楽の本 (音楽にまつわる本)

みなさん「第九」という曲名や音楽を聴いたことはありませんか。この曲を作曲したのはベートーヴェン。なんと、耳が聞こえない中でこの曲を作りました。オーケストラに合唱がついているこの曲は、「フロイデ！」とドイツ語で「喜び」を歌います。ベートーヴェンは耳が聞こえない苦しみを乗り越え、心の中で音楽を感じ、感動を表現しました。今回は音楽を聴いてみよう！そんな気持ちになる本を選びました。本と、その世界の「音」を楽しんでください。



オーケストラのコンサートに行ってみよう！

『はじめてのオーケストラ』

佐渡 裕・原作

はた こうしろう・絵

出版社：小学館 ISBN：978-4-09-726671-6



テレビのクラシック紹介番組の司会をつとめたこともある指揮者・佐渡裕さん原作の絵本です。小学生になり、オーケストラのコンサートにいける年齢になったみーちゃんは、お母さんに連れられ、お父さんが指揮をつとめるコンサートにはじめて行くことになりました。演目はベートーヴェンの「第九」です。この絵本はそのとき感じた感動をうまく絵本に閉じ込めています。みなさんもお家で第九の演奏を聴きながら、絵

本を開いてみてはいかがでしょうか。あたらしい世界が開けることうけあいです。

ちゅうおうとしょかん ぞうしよ
 ・中央図書館に蔵書があります

が っ き について、くわしく知ろう！

『楽しいオーケストラ図鑑』

とうきょう 東京フィルハーモニー交響楽団・監修 出版社：小学館 ISBN：978-4-09-221123-0



にほん いちばんふる 日本で一番古いオーケストラ、とうきょう 東京フィルハーモニー交響楽団 が監修した図鑑です。大 写 した 楽 器 の パー ツ (部 品) の 名 前 や 楽 器 の 使 い 方 の ほ か、そ の 楽 器 が 活 躍 す る 曲 の 紹 介 ま で 載 っ て いる か ゆ い と こ ろ に 手 が 届 く 本 です。さ ら に は 楽 団 員 の イン タ ビ ュー、オーケストラを陰でささえるスタッフさんたちのコメントもあって、いたれりつくせり。

この1冊読めばあなたもオーケストラにコンサートに行ってみたくなること間違いなし！

ちゅうおうとしょかん ぞうしよ
・中央図書館に蔵書があります

さつ きょく か たち の 人 生 は 引 っ 越 し が 多 い

『教科書にでてくる音楽家の伝記』

ひの まどか・監修 出版社：講談社 ISBN：978-4-06-220417-0



ベートーヴェン、モーツァルト、バッハ、ショパン…彼らの名曲を聴いて、その曲をつくったひとがどんな人生を送ったのか興味をもったことはありませんか？この本は小学校の音楽の教科書に名前がでてくる作曲家たちの人生を1冊にまとめて紹介した本です(何より1冊でたくさんの伝記に触れられるのが良いです)。

作曲家たちの生きた時代背景やその人生を知ること、彼らが遺してくれた音楽の意味をより深く理解できるようになると思います。

ちゅうおうとしょかん ぞうしよ
・中央図書館に蔵書があります





ぶ かつ うた たの 部活で歌うのが楽しくなくなったとき—

『ラベンダーとソプラノ』

ぬか が みお さく いつか え 出版社：岩崎書店 ISBN：978-4-265-84035-9



主人公・真子の通う小学校の合唱部は合唱コンクールで金賞を狙う常連校。真子が5年生のときは惜しくも銀賞に終わり、パートのリーダーになった6年では「今年こそ金賞を」という周囲の声がプレッシャーになって歌うのが楽しくなくなってしまいます。そんなとき、きれいなソプラノで歌う男の子に連れられ、商店街の有志の合唱団に参加することに——違う尺度(価値観)からものごとに接し、自分の取り巻く環境をみつめ直すきっかけを追体験させてくれる、読み応えのある作品です。

あね ひ こころ ひび 姉の弾くピアノが心に響かなくなったとき—

『ピアノをきかせて』

おまた むぎ ほ ちよ 小俣 麦穂・著 出版社：講談社 ISBN：978-4-06-283248-9



響音は想像力ゆたかな小学6年生。母の期待を背負いピアノの道を進もうとしている千弦の弾くピアノは響音の心にどうも響いてこない。ピアノコンクールでも良い成績を残せなかった千弦に音楽の楽しさを取り戻してもらうため、響音は地元のふるさと



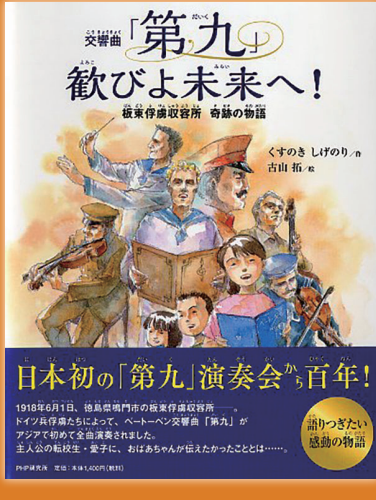
文化祭で音楽劇を披露して遠まわしに励まそうとする—。

家族のなかの微妙な距離感と作中の音楽劇とをうまく重ね合わせ、音楽のもつ不思議な力によって家族のつながりを再発見し再出発していく、心あたたまる物語。

しゅく だい く しょ えん ねん
祝・「第九」初演から200年！

『こうきょうきょく「第九」喜びよ未来へ！ 板東俘虜収容所 奇跡の物語』

くすのき しげのり・作 さく ふる やま たく え 絵 出版社：PHP 研究所 ISBN：978-4-569-78753-4



作者がこの本を書くことになったのは、転校生が「どうして(徳島県)鳴門市では6月に「第九」を歌うの？」と不思議に思ったことがきっかけでした。日本で「第九」といえば年末のコンサートの定番ですよね。さて???

日本では100年ほど前、そしてアジアではじめて鳴門市坂東にあった俘虜収容所の講堂でドイツ兵たちによって「第九」は演奏されました。この奇跡的な史実は平和の尊さ、

自由、信頼、友情、感謝——そこにはさまざまな思いが詰まっていたらうことを思い起こさせ、胸が熱くなります。

中央図書館スタッフが選んだオススメ本 特集テーマ「音楽の本」

トルによって楽器に魔法をかけられてしまった音楽隊。いったいどうなるのでしょうか。

『いたずらトルと音楽隊』 出版社：ロクリン社 ISBN：978-4-907542-58-0
アンタ・ローベル・さく 安藤 紀子・やく

童謡の歌詞の世界を表した写真のみるだけでも楽しい一冊です。
『にほんごであそぼ童謡』 出版社：DNPアートコミュニケーションズ ISBN：978-4-88752-036-3
ひびの こづえ、NHK「にほんごであそぼ」制作班・著/文

CDで曲を聴きながら案内人ポップと一緒にクラシックの世界へ！！

『名曲を聴きながら旅するオーケストラの絵本』 出版社：プレジデント社 ISBN：978-4-8334-2073-0
ロバート・レヴァイン・文 メレディス・ハミルトン・絵 たかはし けい・訳

イタリアの小さな町に暮らす少年ユージがフルートのプロを目指すものがたりです。
『アドリブ』 佐藤 まどか・著 出版社：あすなろ書房 ISBN：978-4-7515-2942-3

小学生が、ロックのライブをするおじいさんを自由研究にする物語。
『ロックなハート』 ひこ・田中・作 中島 梨絵・画 出版社：福音館書店 ISBN：978-4-8340-8206-7

トラップ一家を音楽で支え続けた女性の一生。

『リア・フォン・トラップ』 出版社：集英社 ISBN：978-4-08-240055-2
萩岩 睦美・漫画 和田 奈津子・シナリオ 谷口 由美子・監修/解説

歴史や基礎知識、エピソードがいっぱい！

『クラシック音楽』 出版社：メイツユニバーサルコンテンツ ISBN：978-4-7804-2622-9
小学生のための初めてのクラシック音楽 知っておきたい 楽しく学べる

すべて桶川市の図書館にある本だよ！ ぜひ図書館に行って探してみてね！ どこにあるかな？ 検索してみてね。



OKEGAWA hon プラス+ は 図書館、本屋さん、イベントスペース、カフェなどがいっしょになった、みんなが楽しく学べるしせつです。イベントスペースでは、いろんな先生が来て、宇宙、南極、動植物、科学実験などを教えてくれるイベントをやっています。図書館や本屋さんがすぐとなりにあるのでイベントで学んだことを本ですく調べることもできるよ。 OKEGAWA hon プラス+でのイベントの予定についてはこちらをご覧ください▶



おけがわマイン 3F 〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-2 OKEGAWA hon プラス+ ☎048-786-6353 桶川市立中央図書館 発行者：OKEGAWA hon プラス+運営協議会(桶川市・株式会社新都市ライフホールディングス・丸善雄松堂株式会社) [2024011]

